



写真7 ①PP, TPO 製レゾネーター一体エアダクトパイプ (富士重工業(株)・レガシー, 2009年モデル)<sup>10)</sup>, ②レゾネーター一体型の場合, 従来部品に比べて以下の特長を持つ。(i) 部品点数の削減(50~85%削減), (ii) 組付け点数の低減, (iii) 軽量化(30~70%低減), (iv) コスト低減化(20~50%低減)((iii)と(iv)の特長は, (i)と(ii)による), ③多機能(Multi-Functional) エクステンジブロー法(エクセル(株)), ④材料のハード部分(ダクトとレゾネーターを一体化)はPP, ソフト部分はTPO